

第 11 回 FD ワークショップ
特別な教育ニーズをもつ学生への教育支援
－支援の届け方と見守り方について考える－

「発達障がい等の特別な教育ニーズをもつ学生に対してどのように対応すればよいのか」という課題は、本学の教育現場でも重要な課題として認識されており、大学教育研究センターに対しても、学生への教育支援のあり方に関する FD 企画を求める声が少なからず寄せられるようになりました。そこで今回は、昨年度の第 8 回大学教育研究セミナーで「発達障がいのある学生への支援」についてご講演いただいた伊丹昌一先生に再びお越しいただき、大学生への具体的な支援のあり方についてのワークショップを開催することになりました。本学からも、理学研究科の高橋先生から話題提供をいただき、参加者の皆様とともに、本学の教育支援についてできるだけ実践的な議論ができればと思います。

お忙しい中とは存じますが、ふるってご参加くださいますように、お願い申し上げます。

第 11 回 FD ワークショップ

日時：2012 年 2 月 3 日（金） 13 時 00 分から 15 時 00 分

場所：学術情報総合センター 1 階文化交流室

話題提供：

1. 伊丹昌一（大阪府教育センター教育企画部支援教育研究室首席指導主事・大阪市立大学 大学教育研究センター客員教授）

「場面緘黙（かんもく）のある学生への支援」

2. 高橋太（大阪市立大学理学研究科教授）

「特別な教育ニーズを持つ学生の事例：理工系学部の場合」

司会：西垣順子（大学教育研究センター）

主催：大学教育研究センター

共催：障がい学生支援室

*第 11 回 FD ワークショップは、大阪市立大学の教職員を対象としたセミナーです。